

試験報告書

令和 6 年 4 月 2 日

(株)ケイナン 熊野工場 殿

先に御依頼のありました試験が
終了致しましたのでご報告申し上げます。

全国生コンクリート工業組合連合会
認定試験場第16号

新見生コン 技術センター 協同組合

〒718-0005 岡山県新見市上市8番地1
TEL (0867) 72-8500
FAX (0867) 72-8180
E-mail ashin@zennama.or.jp
ycmwk528@ybb.ne.jp

【全国生コンクリート工業組合連合会指定試験項目】

製品試験	1 圧縮強度及び曲げ強度	材料受入 管理試験	骨材試験	10 すりへり減量
	2 スランプ		1 ふるい分け	11 安定性
	3 空気量		2 粒形判定実積率	
	4 軽量コンクリートの単位容積質量		3 密度・吸水率	水質試験
	5 塩化物含有量		4 有機不純物	1 懸濁物質の量
設備管理 試験	1 静荷重検定	5 粘土塊量	2 溶解性蒸発残留物の量	
	2 ミキサ練りの混ぜ性能	6 微粒分量	3 塩化物イオン(Cl ⁻)量	
	3 トラックアシテータ性能	7 密度1.95の液体に浮くもの	4 セメントの凝結時間の差	
	4 塩化物含有量測定器の検定	8 単位容積質量	5 モルタルの圧縮強さの比	
	5 ゴム硬度計の検定	9 塩化物量試験		

【全国生コンクリート工業組合連合会指定試験項目】

新技セ(試) G 240050 号

令和 6 年 4 月 2 日

骨材試験報告書

島根県松江市八雲町熊野 9 3 9 番地

(株) ケイナン 熊野工場

殿


 全国生コンクリート工業組合連合会認定試験場第16号
 新見生コン協同組合 技術センター
 センター長 川本 太 間
 岡山県新見市上市 8 番地 1
 TEL 0867-72-8500
 FAX 0867-72-8180
 E-mail ashin@zennama.or.jp

御依頼の骨材試験結果は下記の通りです。

	試験方法	細 骨 材		試験方法	粗 骨 材	
種 類					2010A	
産 地					松江市八雲町	
粗 粒 率	JIS A 1102			JIS A 1102	7.07	
微 粒 分 量 (%)	JIS A 1103			JIS A 1103	0.4	
単 位 容 積 質 量 (kg/L)	JIS A 1104			JIS A 1104	1.56	
実 積 率 (%)	JIS A 1104			JIS A 1104	58.9	
粒 形 判 定 実 積 率 (%)	JIS A 1104 JIS A 5005			JIS A 1104 JIS A 5005		
有 機 不 純 物	JIS A 1105					
表 乾 密 度 (g/cm ³)	JIS A 1109			JIS A 1110	2.67	
絶 乾 密 度 (g/cm ³)	JIS A 1109			JIS A 1110	2.65	
吸 水 率 (%)	JIS A 1109			JIS A 1110	0.60	
安 定 性 (%)	JIS A 1122			JIS A 1122	5.7	
粘 土 塊 量 (%)	JIS A 1137			JIS A 1137		
密度1.95に浮く粒子 (%)	ZKT 114			ZKT 114		
塩 化 物 (%)	JIS A 5308 A.10p					
すり へ り 減 量 (%)				JIS A 1121	10.5	

備 考 ※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。
 ※試験項目及び試験内容は依頼者の申し込みによる。
 ※無断で複製することを禁止します。

試験方法	JIS A 1103	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】			
技セ試験規格	B-2	粗骨材の微粒分量試験			
				新技セ(試) G 240050 号	
試験年月日		令和 6 年 3 月 27 日		令和 年 月 日	
試料	種類	2010A			
	産地	松江市八雲町			
	採取年月日	令和 6 年 2 月 17 日		令和 年 月 日	
	採取場所				
試験回数		1	2	1	2
容器の質量	(g)	①	235.7	236.5	
容器と洗う前の試料の乾燥質量	(g)	②	2313.8	2303.3	
洗う前の試料の乾燥質量	②-① (g)	m ₁	2078.1	2066.8	
容器と洗った後の試料の乾燥質量	(g)	③	2305.2	2294.9	
洗った後の試料の乾燥質量	③-① (g)	m ₂	2069.5	2058.4	
微粒分量(*)	(%)	A	0.4	0.4	
2回の試験の平均値		(%)	0.4		
平均値からの差 (0.3%以下)		(%)	0.0		
備考					
注(*) $A = \frac{m_1 - m_2}{m_1} \times 100$					
<p>※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。</p> <p>※試料内容は依頼者の申し込みによる。</p>					
試験者	岩佐 龍治				



試験方法		JIS A 1104	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】 粗骨材の単位容積質量及び実積率試験			
技セ試験規格		B-3	新技セ(試) G240050 号			
試験年月日			令和 6年 3月28日		令和 年 月 日	
試料	種類		2010A			
	産地		松江市八雲町			
	採取年月日		令和 6年 2月17日		令和 年 月 日	
	採取場所					
試験条件	試料の状態		絶乾			
	試料の詰め方		突き棒			
試験回数			1	2	1 2	
単位容積質量	容器の質量 (kg)	①	4.319	4.319		
	容器とガラスの質量 (kg)	②	5.621	5.621		
	容器とガラスと水の質量 (kg)	③	15.593	15.593		
	容器の容積 (l)	V	9.958	9.958		
	容器と容器中の試料の質量 (kg)	④	19.825	19.897		
	容器中の試料の質量 ④-① (kg)	m ₁	15.506	15.578		
	バットの質量 (kg)	⑤				
	バットと含水率測定のための試料の乾燥前の質量 (kg)	⑥				
	含水率測定のための試料の乾燥前の質量 ⑥-⑤ (kg)	m ₂				
	バットと含水率測定のための試料の乾燥後の質量 (kg)	⑦				
	含水率測定のための試料の乾燥後の質量 ⑦-⑤ (kg)	m _{ad}				
	単位容積質量の試験値 (kg/l)		1.56	1.56		
	量	2回の試験の平均値 (kg/l)	T	1.56		
平均値との差(0.01kg/l以下) (kg/l)			0.00			
試験の絶乾密度 (kg/l)		d _b	2.65			
実積率	実積率の試験値 $\frac{T}{d_b} \times 100$ (%)		58.9	58.9		
	2回の試験の平均値 (%)	G	58.9			
備考	<p>・絶乾状態の試料を用いる場合又は含水率の測定を行わない場合は、次の式による。</p> $T = \frac{m_1}{V}$					
	<p>・気乾状態の試料を用いる場合又は含水率の測定を行った場合は、次の式による。</p> $T = \frac{m_1}{V} \times \frac{m_D}{m_2}$					
<p>※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。</p>						
試験者	岩佐 龍治					

試験責任者：谷岡 貴寿



試験方法		JIS A 1110		【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】			
技セ試験規格		B-7		粗骨材中の密度及び吸水率試験			
				新技セ(試) G240050 号			
試験年月日				令和 6 年 3 月 27 日		令和 年 月 日	
試料	種類		2010A				
	産地		松江市八雲町				
	採取年月日		令和 6 年 2 月 17 日		令和 年 月 日		
	採取場所						
試験回数				1	2	1	2
表面 乾 密 度	容器の質量 (g)	①	252.0	251.6			
	容器と表面乾燥飽水状態における 試料の質量 (g)	②	2341.0	2318.6			
	表面乾燥飽水状態における 試料の質量 ②-① (g)	m ₁	2089.0	2067.0			
	試料と金網かごの水中の見掛けの質量 (g)	m ₂	1693.6	1679.4			
	金網かごの水中の見掛けの質量 (g)	m ₃	386.7	386.7			
	試験で用いた水の温度 (°C)	-	18.0	18.0			
	試験温度における水の密度 (g/cm ³)	ρ _w	0.9986	0.9986			
	表乾密度 $\frac{m_1 \times \rho_w}{m_1 - m_2 + m_3}$ (g/cm ³)	D _s	2.67	2.67			
	2回の試験の平均値 (g/cm ³)		2.67				
	平均値からの差(0.01g/cm ³ 以下) (g/cm ³)		0.00				
絶 乾 密 度	容器の質量 (g)	③	252.0	251.6			
	容器と絶対乾燥状態の試料の質量 (g)	④	2328.5	2306.5			
	絶対乾燥状態における 試料の質量 ④-③ (g)	m ₄	2076.5	2054.9			
	絶乾密度 $\frac{m_4 \times \rho_w}{m_1 - m_2 + m_3}$ (g/cm ³)	D _a	2.65	2.65			
	2回の試験の平均値 (g/cm ³)		2.65				
	平均値からの差(0.01g/cm ³ 以下) (g/cm ³)		0.00				
吸 水 率	吸水率 $\frac{m_1 - m_4}{m_4} \times 100$ (%)	Q	0.60	0.59			
	2回の試験の平均値 (%)		0.60				
	平均値からの差(0.03%以下) (%)		0.01				
備 考	<p>※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。</p>						

試験者 岩佐 龍治



新見生コン協同組合 技術センター

試験責任者：谷 岡 貴 寿

試験方法	JIS A 1122	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】					
技セ試験規格	B-8	硫酸ナトリウムによる粗骨材の安定性試験					
		新技セ(試) G240050 号					

試験年月日		試料	種類	2010A	採取年月日	令和 6 年 2 月 17 日	
令和 6 年 4 月 2 日			産地	松江市八雲町		採取場所	
通るふるい	とどまるふるい	各群の質量 g	各群の質量分率 %	試験前の各群の質量 (m ₁) g	試験後の各群の質量 (m ₂) g	各群の損失質量分率(1) (P ₁) %	骨材の損失質量分率(2) %
10 mm	5 mm	92	1	—	—	5.4	0.1
15 mm	10 mm	4802	54	503	476	5.4	2.9
20 mm	15 mm	3246	37	755	718	4.9	1.8
25 mm	20 mm	706	8	1001	888	11.3	0.9
40 mm	25 mm	0	0	—	—	—	—
合計		8846	100	—	—	—	5.7

備考 注(1) $P_1 = (1 - \frac{m_2}{m_1}) \times 100$
 (2) 骨材の損失質量分率 = $\frac{\text{各群の質量分率} \times \text{各群の損失質量分率}}{100}$

※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。
 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。

試験年月日		試料	種類		採取年月日	令和 年 月 日	
令和 年 月 日			産地		採取場所		
通るふるい	とどまるふるい	各群の質量 g	各群の質量分率 %	試験前の各群の質量 (m ₁) g	試験後の各群の質量 (m ₂) g	各群の損失質量分率(1) (P ₁) %	骨材の損失質量分率(2) %
10 mm	5 mm						
15 mm	10 mm						
20 mm	15 mm						
25 mm	20 mm						
40 mm	25 mm						
合計							

備考 注(1) $P_1 = (1 - \frac{m_2}{m_1}) \times 100$
 (2) 骨材の損失質量分率 = $\frac{\text{各群の質量分率} \times \text{各群の損失質量分率}}{100}$

試験者	岩佐 龍治
-----	-------



試験責任者：谷 岡 貴 寿

試験方法		JIS A 1121		【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】			
技セ試験規格		B-13		ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験			
				新技セ(試) G240050 号			
試験年月日		令和 6 年 3 月 29 日		令和 年 月 日			
試料	種類	2010A					
	産地	松江市八雲町					
	採取年月日	令和 6 年 2 月 17 日		令和 年 月 日			
	採取場所						
試験条件	粒度区分	H					
	球の数	10					
	球の質量(g)	4159					
	回転数	500					
通るふるいの公称目開き(mm)	とどまるふるいの公称目開き(mm)	ふるい分けた各群の質量(g)	各群の質量百分率(%)	試験前の試料の質量[m ₁](g)	ふるい分けた各群の質量(g)	各群の質量百分率(%)	試験前の試料の質量[m ₁](g)
80	60						
60	50						
50	40						
40	25	0	0	—			
25	20	443	9	—			
20	15	1856	39	2503			
15	10	2462	52	2506			
10	5	13	0	—			
5	2.5						
合計		4774	100	5009			
試験結果の計算	試験後の試料の質量(¹) (g) m ₂	4482					
	すりへり減量(²) (%) R	10.5					
<p>備考</p> <p>注(¹) 試験後、1.7mmの網ふるいに残った試料の質量</p> <p>(²) $R = \frac{m_1 - m_2}{m_1} \times 100$</p> <p>※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。</p>							
試験者	岩佐 龍治						



【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】

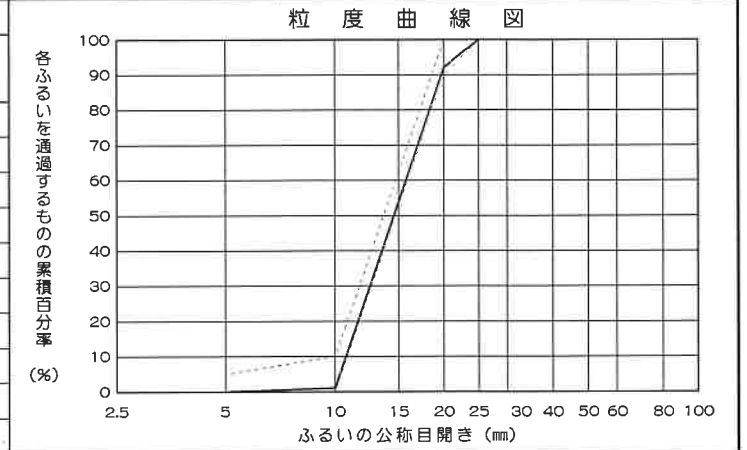
粗骨材のふるい分け試験

新技セ(試) G240050 号

試験方法	JIS A 1102
技セ試験規格	B-1

試験年月日	種類	2010A	採取年月日	令和 6 年 2 月 17 日
令和 6 年 3 月 28 日	産地	松江市八雲町	採取場所	

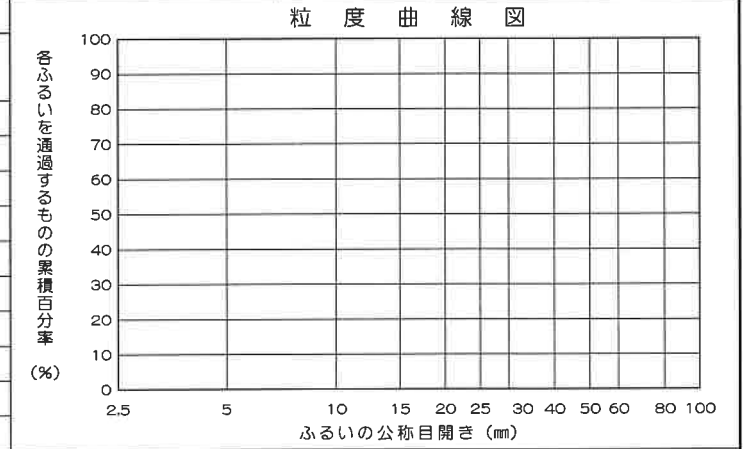
ふるい分け方法	手動	ふるい分け前の試料の質量(g)	4128		
ふるいの公称目開き(mm)	連続する各ふるいの間にとどまる質量(g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率(%)	各ふるいにとどまる質量分率(%)	各ふるいを通過する質量分率(%)	
50					
40					
30					
25	0	0	0	100	
20	325	8	8	92	
15	1652	40	48	52	
10	2110	51	99	1	
5	40	1	100	0	
2.5					
受皿	1	0	100	0	
合計	4128	100			
試験前後の質量差(%)	0.00	粗粒率	7.07		



備考
 ・粒度範囲は、JIS A 5005による。
 ・試料は、微粒分量試験後の呼び寸法0.075mmに留まったものを使用。

試験年月日	種類	採取年月日	令和 年 月 日
令和 年 月 日	産地	採取場所	

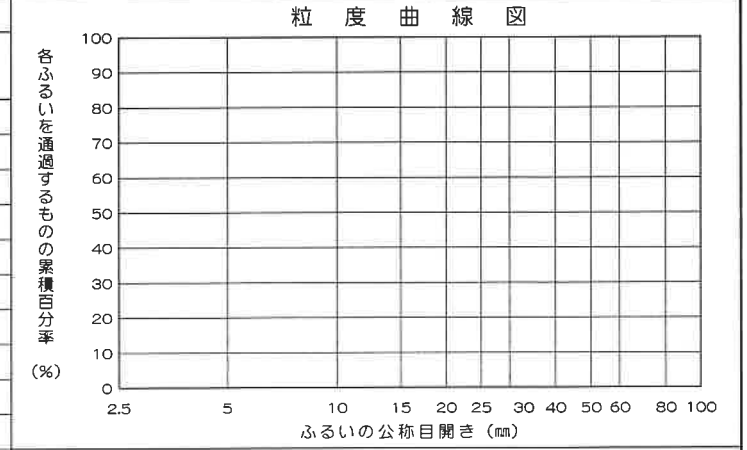
ふるい分け方法	ふるい分け前の試料の質量(g)				
ふるいの公称目開き(mm)	連続する各ふるいの間にとどまる質量(g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率(%)	各ふるいにとどまる質量分率(%)	各ふるいを通過する質量分率(%)	
受皿					
合計					
試験前後の質量差(%)		粗粒率			



備考

試験年月日	種類	採取年月日	令和 年 月 日
令和 年 月 日	産地	採取場所	

ふるい分け方法	ふるい分け前の試料の質量(g)				
ふるいの公称目開き(mm)	連続する各ふるいの間にとどまる質量(g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率(%)	各ふるいにとどまる質量分率(%)	各ふるいを通過する質量分率(%)	
受皿					
合計					
試験前後の質量差(%)		粗粒率			



備考

試験者 岩佐 龍治

※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。 試験責任者：谷 岡 貴 寿

